

原発も核兵器もいらない

子どもたちに残すに美しい地球を残そう

3月8日(日)扇町公園で「さよなら原発関西アクション」が3500人の参加者のなか開かれ、同仁会からも多くの職員と友の会の会員さんが参加しました。集会後は参加者でパレードを行い、強い想いを街中にアピールしました。

さよなら原発関西アクションに参加して

新金岡支部

久保 文字

3月8日(日)扇町公園で開催された集会、パレードに初めて参加しました。「健康友の会みみはら」のぼりを持ってゲストのアピールを聞いていました。加者の多さに驚きました。九条の会などの各種団体がそれぞれのぼりや横断幕、楽器などを持って集まっています。3500人の参加と発表されていましたが、もっと多く感じました。



NPT代表団による缶バッジ販売

NPT代表団は、核廃絶を願って作成した缶バッジの販売と署名活動を行いました。同仁会関係者の方はもちろん、他の参加者の方々にも購入していただき、集会中から身に着けて下さいました。この日の売り上げは43101円(カンパ含む)でした。ご協力ありがとうございました。ご協力ありがとうございました。

まだお持ちでない



パレードする参加者

た。発言のなかで「100人の子どもに甲状腺がんがみつかった」ということに驚きましたが、マスコミ報道されていないとのこと。メルトダウンしている所がどうなっているのかも分からないのに、原発を再稼働させようとしている現状に怖さを感じました。

耳原鳳クリニック

角野佳奈子

みなさん、ぜひ一緒に付けてNPTを盛り上げて下さい。



3・1ピキニデー



ピキニデーに参加した会員さん

高石東支部 坂井 節子
静岡の焼津にて2日間にわたりの学習しました。1954年、アメリカ力は太平洋にあるピキニ環境で水爆実験を強行。「死の灰」は口ソングラップ環境や周辺で操業中の日本漁船一千四百隻に降り、太平洋・インド洋・北アメリカ大陸・日本にまで到達しています。



専用フロアができて

健診がより快適に

友の会会員の皆様こんにちは。日頃、同仁会グループへの多大な協力やご支援、そして健診課

へも毎年多くの健診を受けていただきありがとうございます。さて皆さんもご存知の通り、長年の悲願だった新病院が完成いたしました。機関紙「とも」4月号が会員さんのお手元に届く頃には新しい病院で診療や健診が行われていることでしょうか。

私たち健診課は、新病

院2階の一番西側に移ります。受付から待合(ラウンジ)間は、健診に来られる患者さんが癒される空間として、足元は落ち着いた色合いのじゅうたん敷きとなっております。また一部の検査(胃カメラやバリウム等)を除いて健診課内で済ませることが出来るようになり

院2階の一番西側に移ります。受付から待合(ラウンジ)間は、健診に来られる患者さんが癒される空間として、足元は落ち着いた色合いのじゅうたん敷きとなっております。また一部の検査(胃カメラやバリウム等)を除いて健診課内で済ませることが出来るようになり

により窓口負担を抑え、早く治療を終えることにより長生きにつながります。例えば今回の大腸がん検診運動において、初めて受けた方に陽性反応が出て、その後精密検査を受けること進行性のガンが見つかった事例もありました。ですので、年一度は健診を受けることは大切です。

私たちが健診課は、待ち時間の軽減や迅速な結果返し、そして断らない健診を目標に「また受けたくなる健診」をめざしています。友の会の皆様のご協力、よろしくお願

い致します。(組織健診課 安部)



3・1ピキニデー

原水爆禁止運動に参加して

高石東支部 坂井 節子

今迄、知らなかった事柄も多々あり何よりも悲惨な重い話に打ちのめされました。

帰阪した翌日、いつもの合唱の練習に行き、心が波立ちました。昨日の話を聞いた後で、この日常は何と平和なのか、あまりのギャップに涙が出ました。私は思います。

人類には原発も核兵器もありません。未来をにたう子ども達に安心して住める地球を残すつではありませ



おばあちゃんと一緒に 西区草部 松田優里奈(12歳)

時々おばあちゃんと「とも」の新聞を一緒に配達しています。これからは手伝いたいと思います。



金柑食べて うるおい 藤原美枝子

トホホです。 堺区霞ヶ丘町 新谷啓介(72歳)

春が近づくのはワクワクしますが、花粉症の私はつらい時期にもなります。トホホです。

オープンおめでとう 西区浜寺石津町中 川向恵美子(86歳)

毎月友の会みみはら楽しく読ませてもらっています。4月1日新病院オープンおめでとうございます。家から近いので何時もお世話になりありがとうございます。

久々に風邪を...

野間多恵子(65歳) 西区風南町

三寒四温と言つけれど、一日の寒暖の差が大きくて身体にこたえますね。久しぶりに風邪を引きこんでしまい、節々のどが痛くて最低の気分です。

応援致します 堺区協和町 加納佳恵(51歳)

毎月楽しく「とも」の新聞を読ませて頂いています。待ちに待った新病院オープンまでもうすぐですね。毎日近隣より、新しく建った美しい病院をながめております。応援いたします!

この差はなんだろう? 大阪狭山市大野台 長尾加代(67歳)

55年ぶりに小学校のクラス会に参加しました。少人数でしたが、楽しい語らいの時を持ちました。でも参加した男性は皆、数年間病で闘っていたみたい、女性は元気でした。この差はなんだろう?



寺坂加容子